

第3号様式（第6条、第8条関係）

令和7年1月8日

会派名 自由民主・無所属クラブ
代表者名 森 園 秀 一 様

氏 名 森 園 秀 一
豊 田 美 好



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 森 園 秀 一 議員
豊 田 美 好 議員
- 2 期 間 令和7年1月27月（月）～令和7年1月28日（火）
- 3 場 所 神奈川県横須賀市、東京都千代田区
- 4 目的及び内容 神奈川県横須賀市
「我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟」
海洋フォーラム等

東京都千代田区
地方創生について
- 5 支出可能額（上限額）110,400円
【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

旅 費 額 計 算 書

【森園議員】

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎				
行				区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
き	1/27	八戸駅発	7:17	早見表				
	1/27	横須賀中央駅着	12:43					
帰	1/28	国会議事堂前駅発	12:12					
	1/28	八戸駅着	16:13					
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃	694.3k	10,340	18,600	八戸⇄横須賀（往復割引）
				急 行 料 金	2	6,270	12,540	八戸⇄東京 631.9k 閑散期割引 (1/27、1/28)
					2	△200	△400	
				急				
				特別車両 料 金	2	5,600	11,200	八戸⇄東京 631.9k
				京浜急行バス	2	200	400	横須賀駅⇄横須賀中央駅
				東京メトロ	2	180	360	東京⇄国会議事堂前
				宿泊料	1	12,500	12,500	横須賀市内泊（1/27）
				小 計			55,200	
				合 計（小計×人数）			55,200	1名

令和6年度 我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟海洋フォーラム等 視察行程

・日程：令和7年1月27日（月）～1月28日（火）

・場所：神奈川県横須賀市・東京都千代田区

【森園 秀一 議員】

期日	行程	宿泊地
1月27日 (月)	7:17発 八戸 → (はやぶさ8号) → 東京 → 10:33着/11:07発 → (JR横須賀線) → 横須賀 12:25着/12:35発 → (京浜急行バス) → 横須賀中央 → 12:43着/12:45発 → (移動) → セントラルホテル (海洋フォーラム等) 12:50着/13:00～19:00	横須賀市内
1月28日 (火)	【視察先】 参議院議員会館 (10:00～13:00) 項目：地方創生について (令和7年度予算について) 7:45発 セントラルホテル → (移動) → 7:50着/7:52発 横須賀中央 → (京浜急行バス) → 8:01着/8:13発 横須賀 → (JR横須賀線) 9:32着/9:40発 東京 → (東京メトロ丸ノ内線) → 9:47着 国会議事堂前 → (移動) → 10:00～13:00視察 参議院議員会館 → (移動) → 13:07発 国会議事堂前 → (東京メトロ丸ノ内線) → 13:13着/13:20発 東京 → (はやぶさ25号) → 16:13着 八戸	

旅 費 額 計 算 書

【豊田議員】

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎					
行 き	1/27	八戸駅発 8:11	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考		
	1/27	横須賀中央駅着 13:15	早見表						
帰 り	1/28	国会議事堂前駅発 12:12							
	1/28	八戸駅着 16:13							
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃	694.3k	10,340	18,600	八戸⇄横須賀（往復割引）	
				急 行 料 金	特	2	6,270	12,540	八戸⇄東京 631.9k
						2	△200	△400	閑散期割引 (1/27, 1/28)
				急					
				特別車両 料 金		2	5,600	11,200	八戸⇄東京 631.9k
				京浜急行バス		2	200	400	横須賀駅⇄横須賀中央駅
				東京メトロ		2	180	360	東京⇄国会議事堂前
				宿泊料	1	12,500	12,500	横須賀市内泊（1/27）	
				小 計					55,200
合 計（小計×人数）					55,200	1 名			

令和6年度 我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟海洋フォーラム等 視察行程

・日程：令和7年1月27日（月）～1月28日（火）

・場所：神奈川県横須賀市・東京都千代田区

【豊田 美好 議員】

月日	行程	所在地
1月27日 (月)	8:11発 八戸 → (はやぶさ10号) → 東京 11:04着/11:23発 → (JR横須賀線) → 逗子 12:30着/12:35発 → (JR横須賀線) 12:45着/13:09発 横須賀 → (京浜急行バス) → 横須賀中央 13:15着/13:20発 → (移動) → セントラルホテル (海洋フォーラム等) 13:25着/13:45～19:00	横須賀市内
1月28日 (火)	【視察先】参議院議員会館 (10:00～13:00) 項目：地方創生について (令和7年度予算について) 7:45発 セントラルホテル → (移動) → (移動) → 横須賀中央 7:50着/7:52発 → 横須賀 8:01着/8:13発 → (JR横須賀線) 9:32着/9:40発 東京 → (東京メトロ丸ノ内線) → 国会議事堂前 9:47着 国会議事堂前 → (移動) → 参議院議員会館 10:00～13:00視察 13:07発 国会議事堂前 → (移動) → 東京メトロ丸ノ内線 13:13着/13:20発 → 東京 (はやぶさ25号) 16:13着 八戸	

令和7年2月3日

会派名 自由民主・無所属クラブクラブ
代表者名 森園秀一様

氏 名 森園秀一
豊田美好



調査視察等報告書

令和7年1月8日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- | | |
|-------|---------------------------|
| 1 旅行者 | 森園秀一 議員
豊田美好 議員 |
| 2 期 間 | 令和7年1月27月（月）～令和7年1月28日（火） |
| 3 場 所 | 神奈川県横須賀市、東京都千代田区 |
| 4 行 程 | 別紙のとおり |
| 5 支出額 | 41,800円 |
| 6 概 要 | 別紙のとおり |

令和6年度 我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟海洋フォーラム等 視察行程

・日程：令和7年1月27日（月）～1月28日（火）

・場所：神奈川県横須賀市・東京都千代田区

【森園 秀一 議員】

月 日	行 程	備 考
1月27日 (月)	7:17発 八戸 → (はやぶさ8号) → 10:33着/11:07発 東京 → (JR横須賀線) → 12:25着/12:35発 横須賀 → (京浜急行バス) → 12:43着/12:45発 横須賀中央 → (移動) → 12:50着/13:00～19:00 セントラルホテル (海洋フォーラム等)	横須賀市内
1月28日 (火)	【視察先】 参議院議員会館 (10:00～13:00) 項目：地方創生について (令和7年度予算について) 7:45発 セントラルホテル → (移動) → 7:50着/7:52発 横須賀中央 → (京浜急行バス) → 8:01着/8:13発 横須賀 → (JR横須賀線) 9:32着/9:40発 東京 → (東京メトロ丸ノ内線) → 9:47着 国会議事堂前 → (移動) → 10:00～13:00視察 参議院議員会館 → (移動) → 13:07発 国会議事堂前 → (東京メトロ丸ノ内線) → 13:13着/13:20発 東京 → (はやぶさ25号) → 16:13着 八戸	

令和6年度 我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟海洋フォーラム等 視察行程

・日程：令和7年1月27日（月）～1月28日（火）
 ・場所：神奈川県横須賀市・東京都千代田区

【豊田 美好 議員】

月 日	行 程	宿泊地
1月27日 (月)	8:11発 八戸 → (はやぶさ10号) → 東京 11:04着/11:23発 → 東京 → (JR横須賀線) → 逗子 → 12:30着/12:35発 (JR横須賀線) 12:45着/13:09発 横須賀 → (京浜急行バス) → 横須賀中央 → 13:15着/13:20発 横須賀中央 → (移動) → 13:25着/13:45～19:00 セントラルホテル (海洋フォーラム等)	横須賀市内
1月28日 (火)	【視察先】 参議院議員会館 (10:00～13:00) 項目：地方創生について (令和7年度予算について) 7:45発 セントラルホテル → (移動) → 7:50着/7:52発 横須賀中央 → (京浜急行バス) → 横須賀 → 8:01着/8:13発 (JR横須賀線) 9:32着/9:40発 東京 → (東京メトロ丸ノ内線) → 国会議事堂前 9:47着 国会議事堂前 → (移動) → 10:00～13:00視察 参議院議員会館 → (移動) → 13:07発 国会議事堂前 → (東京メトロ丸ノ内線) → 13:13着/13:20発 東京 → (はやぶさ25号) → 16:13着 八戸	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	14-111)
領 収 書 等 貼 付 欄					

日付 2025/01/28

領 収 書
RECEIPTお名前 豊田 美好 様
NAME金 額
AMOUNT DUE

¥11,000

10%対象合計: 11,000 10%対象消費税: 1,000

ご宿泊代として

上記金額確かに領収致しました
We have receipt your payment.

セントラルホテル
CENTRAL HOTEL
登録番号: T2021001043018
〒238-0007 神奈川県横須賀市若松町2-8
TEL: 046-827-1111
FAX: 046-825-0837
E-Mail: front@central-h.co.jp
URL: http://www.central-wedding.com/

28020034P6002030449

請 求 書・領 収 書

RECEIPT

セントラルホテル
CENTRAL HOTEL
登録番号: T2021001043018
〒238-0007 神奈川県横須賀市若松町2-8
TEL: 046-827-1111
FAX: 046-825-0837
E-Mail: front@central-h.co.jp
URL: http://www.central-wedding.com/

お部屋番号 716 お名前 豊田 美好 様
ROOM No. NAME

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備 考 REMARKS
2025/01/27	2025/01/28	1	2025/01/28	

日 付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘 要 DESCRIPTION	料 金 CHARGES	お預り金 DEPOSIT	残 高 BALANCE
01/27	716	ご宿泊代	11,000		
01/27	716	*お 預 り 金 お支払い		11,000	0

総合計 TOTAL	10%対象(税込) CHARGES	お預り金 DEPOSIT	ご 請 求 金 額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND	10%対象消費税額 宿便分の消費税は含みません
	11,000	11,000	0	0	1,000

会 社 名
COMPANY NAME

28020034P6002030449

ご 住 所
ADDRESSご署名
SIGNATURE

CA

ありがとうございます。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for staying with us. We look forward to the pleasure of serving you again.

BIG※

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	14-2(2)
領収書等貼付欄					

領 収 証

森園 秀一 様

2025年 1月17日

金19,800円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本八戸802 No.000019

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

日付 2025/01/28

お名前 森園 秀一 様
NAME

領 収 書

RECEIPT

再発行

金 額
AMOUNT DUE

¥11,000

10%対象合計: 11,000 10%対象消費税: 1,000

ご宿泊代として

上記金額確かに領収致しました
We have receipt your payment.

セントラル ホテル

CENTRAL HOTEL

登録番号: T2021001043018
〒238-0007 神奈川県横須賀市若松町2-8
TEL: 046-827-1111
FAX: 046-825-0837
E-Mail: front@central-h.co.jp
URL: http://www.central-wedding.com/

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

【開催日時等】

○日時：令和7年1月27日（月）～28日（火）

○場所：神奈川県横須賀市

・横須賀海洋フォーラム：セントラルホテル（横須賀市若松町2-8）

・横須賀海洋フォーラム視察：横須賀市内（海上自衛隊横須賀総監部、JAMSTEC 本部）

【参加議員】

・森園秀一、豊田美好

【視察概要】

1 横須賀海洋フォーラム

(1) 基調講演

○演題 「ブルーカーボンについて」

○講師 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
ジャパンプルーエコノミー技術研究組合 理事長 桑江 朝比呂 氏

○概要

- ・このまま対策を講じなければ、地球温暖化による経済的損失は今世紀末に対 GDP 比で5%に達し、対策がうまくいったとしても1%程度になると予測されている。日本では5～25兆円になる勘定で、差分の4%を何とかすることが課題である。
- ・日本も2050年のカーボンニュートラルを宣言したが、対策に努めたとしても2050年時点で10～30%の残余排出が出るといわれており、10%としても年間1億トンの二酸化炭素の吸収・除去が必要である。日本の自然系の吸収・除去量は、森林による吸収をメインに年間5,000万トン程度であるが、今後森林の高齢化に伴い吸収量の低下が予測されている。
- ・海草や海藻によるブルーカーボンは炭素の貯留能力が高く、かつ現在想定されている吸収・除去技術のうちで最も総合評価が高いため世界的に注目されている。しかし、必要な吸収量を確保するには天然の藻場の維持・造成だけでは足りず、海藻養殖の拡大が不可欠である。
- ・多くの企業が二酸化炭素の排出ゼロやマイナスを目標に掲げており、排出オフセットのためのカーボンクレジットに対する需要が拡大している。しかしながら、藻場の造成など海洋における吸収源の創出は、これまで自治体や漁業者、市民団体などによるボランタリーなものにとどまっており、公共事業による取組にも財政的な限界がある。
- ・ブルーカーボンの取組を社会実装するためには、ヒト・カネ・モノとこれらをつなぐ仕組みが必要である。そこでジャパンプルーエコノミー技術研究組合（JBE）を組織し、カーボンクレジットにより企業からの資金還流を実現するための仕組み（Jブルークレジット）についての社会実験を進めている。
- ・藻場の回復・造成、海藻養殖、人工構造物を利用した海藻培養など、海草・海藻を増やす取組の全てがクレジットの対象となるが、取組を通じて取組以前に比べて、また取組が行われていない場所に比

べて、二酸化炭素の吸収量が増えていることが定量的に示されることが、クレジット販売による資金獲得が取組の継続に必要であることが客観的に示されることが基本的な条件である。

- ・クレジットの認証件数は、2020年の1件から2022年には21件と急速に拡大しており、吸収量、販売金額も急速に拡大している。ブルーカーボンの取組は海域の環境改善や生物多様性保全にも効果を持つことが特徴であり、それが価格にも反映されている。
- ・ブルーカーボンの拡大には人工構造物の利用など新しい基盤の積極的な利用が不可欠であり、生産・生育過程のモニタリングのための計測技術の開発・運用も課題である。また、関係者にとって楽しく、儲かることが取組の発展・継続の鍵である。

(2) 事例発表

①「JAMSTECの海洋STEAM教育」

発表者 国立研究開発法人 海洋研究開発機構

海洋科学技術戦略部 海洋STEAM推進課 課長 市原 盛雄 氏

概要 次世代の海洋人材育成につながる取組として、新たに「海洋STEAMプロジェクト」を開始。教科等横断的な学習のSTEAM教育に着目し、学習指導要領に沿った海洋STEAM教材を学校教育現場で活用。地方自治体との連携によって実際に行った授業の事例など、これまでの取組状況と今後の展望について紹介。(詳細は配付資料を参照)

②「マリエント「ちきゅう」たんけんクラブの活動」

発表者 八戸市水産科学館マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ

杉本 よし埜 氏、川口 慶治 氏、岩岡 美彩希 氏、平 希望 氏

概要 2007年はちのへ「ちきゅう」情報館オープンと「ちきゅう」たんけんクラブ発足の経緯や会員の推移、近年の活動内容に関するもので2024年5月に開催された地球科学分野で国内最大の学会であるJpGU(日本地球惑星科学連合)の大会で発表されたレポートを紹介。具体的には岩手県洋野町にある「辰の口」という岬のジオサイトとしての適性や魅力についての調査や考察など三陸ジオパークの魅力を全国に発信するものであった。今後は地域振興の可能性を考慮し、新たなコンテンツの開発と三陸ジオパークを世界ジオパークにするために協力していくという意欲のある発表であった。(詳細は配付資料を参照)

③「横須賀海洋クラブによる活動報告 ～ブルーカーボン生態系の保全に向けて～」

発表者 一般社団法人BlueArch 代表理事 武藤 素輝 氏

横須賀海洋クラブ 大木 葵 氏

概要 一般社団法人BlueArchはドローンとAI技術を用いたブルーカーボン生態系の調査手法を開発し、調査結果が国内初のJブルークレジット認証を取得した。これにより、従来の潜水調査手法に比べ効率性とコスト面での優位性が証明され、ブルーカーボンの保全や気候変動対策、生物多様性の保全促進に寄与している。

神奈川県内の調査では、水中ドローンや空中ドローンを使用し、AI 解析を活用して藻場の二酸化炭素の吸収量や分布面積を正確かつ効率的に算定しており、従来の手法に比べ、広域調査の実現やコスト削減効果が確認された。今後はさらに調査手法の高度化やパートナーシップの強化を通じ、海洋生態系保全の推進を目指している。

次に、横須賀海洋クラブの大木氏より同クラブのブルーカーボン推進に向けた具体的な事例を発表。(詳細は配付資料を参照)

④「海洋人材育成と NME の取組」

発表者 日本海洋事業株式会社 (NME) 代表取締役社長 山田 正克 氏

概 要 同社は海にまつわる調査・工事・教育という 3 つのフィールドで、その最前線を支える 3 つの事業を展開している。

○海洋知識と高い運航技術を活かした調査船や実習船などの運航管理をする運航事業。

○大気・海洋・地殻を対象にした調査データの解析や観測装置の運用を行う調査事業。

○深海調査における水中探査機の運用管理を主軸に、洋上風力発電や海底ケーブルに関する水中工事で活躍する大小様々な ROV のオペレーションを支援する水中機器事業。

これらの事業を推進し、未来を担うクリーンエネルギーへの貢献の先に、子どもたちの探求心があふれる未来をつくるというビジョンの実現を目指している。

(詳細は配付資料を参照)

2 横須賀海洋フォーラム視察 (海洋関連施設)

①海上自衛隊 横須賀基地

○護衛艦「いなづま」 艦内見学

- ・艦 種 むらさめ型護衛艦の 5 番艦 (日本の主力汎用護衛艦)
- ・就 役 2000 年 3 月 15 日
- ・定係港 呉港 (訓練のため横須賀入港中)
- ・基準排水量 4,550t
- ・主要寸法 長さ151m、幅17.4m、深さ10.9m
- ・主機械 ガスタービン×4基、プロペラ2枚
- ・速 力 30kt (時速50km強)
- ・主要兵装 20ミリ機関砲、76ミリ速射砲
対空、対潜水艦ミサイル、魚雷発射管、対艦ミサイル、哨戒ヘリコプター
- ・乗 員 約165人

○潜水艦「とうりゅう」 艦内見学 (※防衛機密の関係により写真撮影禁止)

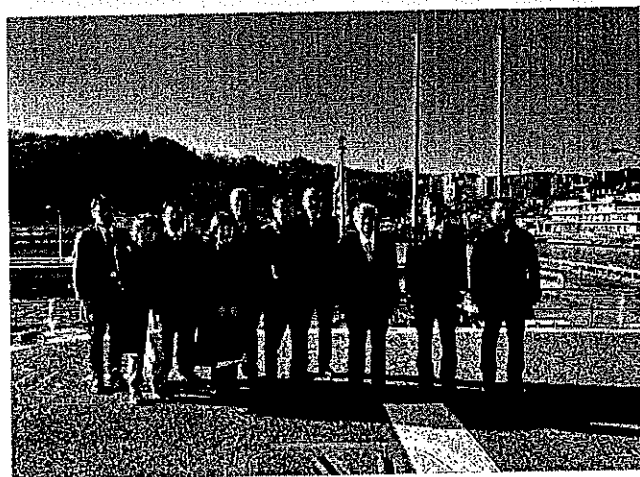
- ・艦 種 そうりゅう型12艦中の 5 番艦と11番艦
- ・艦 齢 約 5 年
- ・基準排水量 2,950t (原子力潜水艦以外では世界最大級)

- ・主要寸法 長さ84m、幅9.1m、深さ10.3m、喫水8.5m
- ・主機械 ディーゼル2基（発電用）、モーター1基（推進用）
- ・電池 リチウム
- ・時 速 約32km（水中）、約21km（水上）
- ・主要兵装 魚雷、対艦ミサイル
- ・乗 員 機密事項

②国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）横須賀本部

- ・理事長 大和 裕幸 氏 挨拶
- ・地球深部探査船「ちきゅう」研究航海「日本海溝巨大地震・津波発生過程の時空間変化の追跡（JTRACK）」報告
共同主席研究者・研究担当理事 小平 秀一 氏
- ・潜水調査船、無人探査機 視察
- ・海洋科学技術館 視察

【視察の様子】



【所感】

国立研究開発法人の桑江理事長による講演では、ブルーカーボン拡大の可能性と課題、そして地域振興の新たな視点を得ることができました。そして、地域振興の新たな視点を得ることができました。人口構造物の活用とモニタリング技術の発展が鍵となる点が指摘されました。

また、基調講演後、引き続き4つの事例発表がありましたが、その中での〈マリエントちきゅう探検クラブ〉の活動報告では、地域のジオサイトの魅力発信や世界ジオパーク化への展望が示され、教育・地域振興に貢献する意欲的な取組が感じられました。

これらの知見を市議会活動に活かし、持続可能な環境施策の推進と STEAM 教育の展開を図ることが重要と考えます。

海洋保全と地域活性化の両立を目指し、今後も関係者と協力していきたいと思います。

研修報告書

1. 日時

令和7年1月28日(火) 10:00~13:00

2. 研修テーマ

「地方創生 2.0 ～地域資源を活かした持続可能なまちづくり～」

3. 視察対応者

内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部事務局

参事官補佐 葛城 優美 氏

4. 参加議員

森園秀一、豊田美好、上条幸哉、久保百恵、間盛仁、山之内悠

5. 研修目的

地方創生の次なるステージである「地方創生 2.0」の基本理念や、具体的な取り組み事例を学ぶことを目的とする。特に、地域資源の活用、デジタル技術の導入、多様な主体の協働による地域課題の解決についての知見を深め、当市の政策立案に活用することを目指す。

6. 研修内容

地方創生 2.0 の基本構想

地方創生 2.0 は、地域の持続可能な発展を目指し、以下の 5 本柱を中心に取り組むことが示されている：

- 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生
地域住民が快適に暮らし、安定して働けるような生活基盤の整備や環境づくりを推進する。
- 東京一極集中のリスクに対応した人や企業の地方分散
都市部から地方への人材や企業の移転を促進し、地域ごとの特性を活かした経済圏の構築を目指す。
- 付加価値創出型の新しい地方経済の創生
地域資源を最大限に活用し、観光産業や農業をはじめとする分野での付加価値を高めることで、持続可能な経済基盤を整える。
- デジタル・新技術の徹底活用
デジタル技術や新しい技術を導入し、行政や産業の効率化を図るとともに、住民サービスを向上させる。

- ・「産官学金労言」の連携による国民的な機運の向上
行政、民間企業、学術機関、金融機関、労働組織、メディアなどが連携し、地方創生への取り組みを国民全体で盛り上げる仕組みを構築する。

新しい地方経済・生活環境創生交付金について

新しい地方経済・生活環境創生交付金は、地方創生 2.0 を推進するための重要な財源となる施策である。この交付金は、地方自治体が地域資源を活用した持続可能な発展や地域課題の解決に向けた取り組みを支援するためのものである。交付金の主な目的は以下の通りである：

- 地域資源の活用：地域に特有の資源や産業を活かし、付加価値を創出するための支援。
- 生活環境の整備：地域住民の生活環境向上を図るための施設やインフラ整備の支援。
- デジタル技術導入：地方行政や産業のデジタル化を促進し、効率化とサービス向上を目指す支援。
- 地域間連携の促進：複数の地域や主体が協力し、共同で地域課題に取り組むための支援。

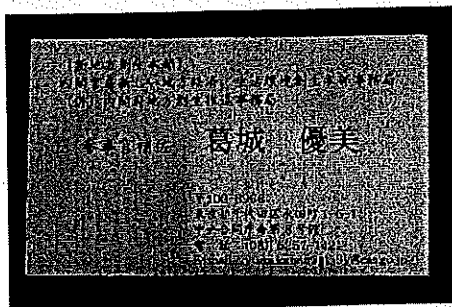
7. 所感

地方創生 2.0 の構想は、地域の特性を活かしながら、持続可能な社会を目指す具体的なアプローチが多く示されており、非常に示唆に富む内容であった。特に以下の点が印象的であった：

- ・ 安心して暮らせる環境づくりの重要性
地方の生活環境を向上させる取り組みが、地域の人口維持や移住促進に不可欠であることを再認識した。
- ・ 東京一極集中のリスクへの対応
都市と地方のバランスを取るための政策の重要性を感じた。当市でも、企業誘致や移住促進のための具体策を検討すべきであると感じた。
- ・ デジタル技術を活用した可能性の拡大
スマートシティ構想やデジタル技術を活用した行政・産業改革の取り組みは、当市でも積極的に取り入れるべき分野であると感じた。
- ・ 多様な主体の連携の必要性
「産官学金労言」が一体となった取り組みは、地方創生の実現に向けて極めて有効であり、当市でも同様の連携体制の構築を目指す必要があると考える。

8. 今後の提案

- 生活環境の向上を目指した施策の推進
地域住民が安心して暮らせる生活基盤の整備を、教育・医療・交通面から検討する。
- 地方への人材・企業誘致策の強化
移住者支援や地方でのビジネス創出を促進するための具体的な誘致政策を立案する。
- デジタル技術を活用した行政サービスの改善
デジタル技術を活用し、行政の効率化や住民サービスの向上を図るためのロードマップを作成する。
- 産官学金労言連携体制の構築
当市においても、多様な主体が連携する枠組みを整え、地域課題の解決に向けた協議体を設置する。
- 地方創生に関する市民啓発活動の実施
地方創生に関するワークショップや広報活動を通じて、地域住民への理解と参加を促進する。



第3号様式（第6条、第8条関係）

令和7年1月5日

会派名 自由民主・無所属クラブ

代表者名 森 園 秀 一 様

氏 名 上 条 幸 哉
久 保 百 恵
間 盛 仁
山 之 内 悠



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

1 旅行者 上 条 幸 哉 議員
久 保 百 恵 議員
間 盛 仁 議員
山 之 内 悠 議員

2 期 間 令和7年1月27日（月）～令和7年1月28日（火）
（上条議員・久保議員・間議員）
令和7年1月28日（火）～令和7年1月29日（水）
（山之内議員）

3 場 所 東京都千代田区

4 目的及び内容 地方創生について

5 支出可能額（上限額） 206,980円

【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

【上条議員・間議員・久保議員】

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎					
行	1/27	八戸駅発	13:07	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考	
き	1/27	国会議事堂前駅着	16:30	早見表					
帰	1/28	国会議事堂前駅発	12:12						
	り	1/28	八戸駅着						16:13
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃	631.9k	9,790	17,620	八戸⇄東京（往復割引）	
				急行料金	特	2	6,270	12,540	八戸⇄東京 631.9k
						2	△200	△400	閑散期割引
				急					
				特別車両料金		2	5,600	11,200	八戸⇄東京 631.9k
				東京ト		2	180	360	東京⇄国会議事堂前
				宿泊料	1	13,900	13,900	東京都内泊（1/27）	
小 計							55,220		
合 計（小計×人数）							165,660	3名	

自由民主・無所属クラブ 視察行程

日程:令和7年1月27日(月)～28日(火)

行先:東京都千代田区

【上条 幸哉 議員・久保 百恵 議員・間 盛仁 議員】

月 日	行 程	宿泊地
1月27日 (月)	13:07発 八戸 → (はやぶさ24号) → 東京 → 16:04着/16:24発 → (東京メトロ丸ノ内線) → 16:30着 国会議事堂前 → (移動) → 宿泊先	東京都内泊
1月28日 (火)	【視察先】 参議院議員会館 (10:00～13:00) 項目: 地方創生について (令和7年度予算について) 宿泊先 → (移動) → 10:00～13:00視察 参議院議員会館 → (移動) → 13:07発 国会議事堂前 → (東京メトロ丸ノ内線) → 13:13着/13:20発 東京 → (はやぶさ25号) → 16:13着 八戸	

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

【山之内議員】

旅 行 日 程			旅 費 計 算 の 基 礎				
行	1/28	八戸駅発 6:42	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
き	1/28	国会議事堂前駅着 9:50	早見表				
帰	1/29	国会議事堂前駅発 12:52					
り	1/29	八戸駅着 16:13					
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃	631.9k	9,790	17,620	八戸⇄東京（往復割引）
			急 行 料 金	2	6,270	12,540	八戸⇄東京 631.9k
				2	△200	△400	閑散期割引
			特				
			急				
			特別車両 料 金	2	5,600	11,200	八戸⇄東京 631.9k
			東京外口	2	180	360	東京⇄国会議事堂前
			宿泊料				
			小 計			41,320	
			合 計（小計×人数）			41,320	1名

自由民主・無所属クラブ 視察行程

日程: 令和7年1月28日(火)～29日(水)
 行先: 東京都千代田区

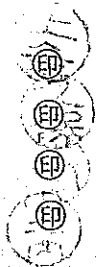
【山之内 悠 議員】

月 日	行 程	宿泊地
1月28日 (火)	【視察先】 参議院議員会館 (10:00～13:00) 項目: 地方創生について (令和7年度予算について) 6:42発 八戸 → (はやぶさ4号) → 東京 → 9:23着/9:43発 → (東京メトロ丸ノ内線) → 国会議事堂前 9:50着 → (移動) → 10:00～13:00視察 参議院議員会館	東京都内泊 ※政務活動費対象外
1月29日 (水)	12:52発 国会議事堂前 → (東京メトロ丸ノ内線) → 東京 → 13:13着/13:20発 → (はやぶさ25号) → 八戸 16:13着	

令和7年2月3日

会派名 自由民主・無所属クラブ
代表者名 森 園 秀 一 様

氏 名 上 条 幸 哉
久 保 百 恵
間 盛 仁
山 之 内 悠



調査視察等報告書

令和7年1月5日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- | | |
|-------|--|
| 1 旅行者 | 上 条 幸 哉 議員
久 保 百 恵 議員
間 盛 仁 議員
山 之 内 悠 議員 |
| 2 期 間 | 令和7年1月27日（月）～令和7年1月28日（火）
（上条議員・久保議員・間議員）
令和7年1月28日（火）～令和7年1月29日（水）
（山之内議員） |
| 3 場 所 | 東京都千代田区 |
| 4 行 程 | 別紙のとおり |
| 5 支出額 | 183,005円 |
| 6 概 要 | 別紙のとおり |

自由民主・無所属クラブ 視察行程

日程:令和7年1月27日(月)～28日(火)

行先:東京都千代田区

【上条 幸哉 議員・久保 百恵 議員・間 盛仁 議員】

月 日	行 程	宿泊地
1月27日 (月)	13:07発 八戸 → (はやぶさ24号) → 16:04着/16:24発 東京 → (東京メトロ丸ノ内線) → 16:30着 国会議事堂前 → (移動) → 宿泊先	東京都内泊
1月28日 (火)	【視察先】参議院議員会館 (10:00～13:00) 項目: 地方創生について (令和7年度予算について) 宿泊先 → (移動) → 10:00～13:00視察 参議院議員会館 → (移動) → 13:07発 国会議事堂前 → 13:13着/13:20発 東京 → (はやぶさ25号) → 16:13着 八戸	

自由民主・無所属クラブ 視察行程

日程:令和7年1月28日(火)～29日(水)

行先:東京都千代田区

【山之内 悠 議員】

月 日	行 程	宿泊地
1月28日 (火)	【視察先】 参議院議員会館 (10:00～13:00) 項目: 地方創生について (令和7年度予算について) 6:42発 八戸 → (はやぶさ4号) → 9:23着/9:43発 東京 → (東京メトロ丸ノ内線) → 9:50着 国会議事堂前 → (移動) → 10:00～13:00視察 参議院議員会館	東京都内泊 ※政務活動費 対象外
1月29日 (水)	12:52発 国会議事堂前 → 13:13着/13:20発 東京 → (はやぶさ25号) → 16:13着 八戸	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号
領 収 書 等 貼 付 欄				

領 収 書

Receipt

領収年月日
金 額

2025-1-23

¥40,960

登録番号: T9011001029597

税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

(10078 4枚)

東日本旅客鉄道株式会社

本八戸駅VF01発行 20079-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	15-2(4)
領収書等貼付欄					

領収書
Receipt
領収年月日 2025-1-25 登録番号: T9011001029597
金額 ¥40,960 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(30514 4枚)
東日本旅客鉄道株式会社
八戸駅VFO1発行 40515-01

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

領収書

No. 00036751-00

2025/01/27

登録番号: T4120001044443

クボモモエ 様

金額

¥ 14,280 -

内訳
10%税込 対象合計
宿泊税14,180 内消費税 1,289
100

但し、宿泊代

1/27~1泊分

として、

上記金額正に領収いたしました。

スーパーホテルPremier赤坂

〒1070052 東京都港区赤坂三丁目16-7

Wi-Fi ID: SUPER_HOTEL PW: lohashotel

TEL: 03-6843-9000

FAX: 03-6843-9001

http://www.superhotel.co.jp

収入印紙

担当者

旅費の支出額が上限額を超えたため、
上限額55,220円を計上

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	15-3(5)
領収書等貼付欄					

領 収 証

2025年 1月23日

間盛仁様

金35,000円

ただし、乗車券類（えきねっと発券ご利用分）代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

本八戸801 No.000016

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

株式会社
京急イーエックスイン領 収 書
間盛仁様

領収金額 ¥10,925

（含む 消費税）
以下にて領収いたしました

◆ご利用明細◆

2025/01/27
ご宿泊代 ¥10,925

10%対象 ¥10,925（内消費税額 ¥993）

◆お支払明細◆

クレジットカード ¥10,925

京急EXイン 東京・日本橋
TEL:03-3669-3910 FAX:03-3662-4262

印紙税申告納
付につき日本橋
税務署承認済

発行元
京急EXイン 東京・日本橋
東京都中央区
日本橋茅場町2-4-8

登録番号:T9010401070244
取引番号:202501270116

2025/01/27 17:28

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	15-4(6)
領 収 書 等 貼 付 欄					



領収証No. : 1000165598-01
取引年月日 : 2025年01月05日
発行日 : 2025年01月17日

領 収 証

山之内 悠 様

領収金額	¥ 54,800
------	----------

(内訳)

(内消費税 10%)

旅行代金（消費税込）	¥ 54,800	(¥ 4,981)
------------	----------	-----------

但し、JR券代金および宿泊代金として

上記、正に領収いたしました（クレジット決済）

予約番号 : A50105007710

※本誌は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

株式会社JR東日本びゅうツーリズム&セールス
JR EAST VIEW TOURISM AND SALES COMPANY LIMITED
〒130-0013
東京都墨田区錦糸3-2-1
アルカイースト10階
登録番号 T1011001029712

宿泊費相当額13,900円(定額)
を除く40,900円を計上する。

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

びゅうトラベル

ログアウト

えきねと

[マイページに戻る](#)

この画面からは予約の内容確認・取消および以下の操作が行えます。
予約が完了しています。下記の各種書面欄の各ボタンより「取引条件説明書」「最終行程表」「領収証」の保存・発行ができます。

日程	2025年1月28日(火)～2025年1月29日(水)
旅行参加人数	おとな1名 合計1名
予約番号	A50105007710
受付状況	予約済
決済状況	決済済
親権者同意書	不要
JR認証番号	21050020200

行程詳細

1月28日(火)

乗車券

八戸 → 東京

料金券

八戸 06時42分 → 東京 09時23分

新幹線はやぶさ4号

グリーン

9号車/7C

おとな1名

1月28日(火)
~1泊

吉祥寺エクセルホテル東急
シンプルホテルステイ 食事なし

プランコード: 11901427

スタンダードダブル (15.0㎡~・禁煙) (1~2名)

1名1室利用 バス・トイレ付き 禁煙

代表者

施設からの確認事項

チェックイン予定時刻を入力してください

15時00分

ご要望がありましたらご記入ください

1月29日(水)

乗車券

東京 → 八戸

料金券

東京 13時20分 → 八戸 16時13分

新幹線はやぶさ25号

グリーン

9号車/1C

おとな1名

お客様情報

代表者

山之内 悠 (ヤマノウチ ユウ) 様

男性 / [REDACTED]

〒031-0003

青森県八戸市吹上2 [REDACTED]

電話番号 (自宅など) :

携帯電話: [REDACTED]

緊急連絡先:

メールアドレス1: [REDACTED]

ご旅行代金内訳

乗車日が1カ月以上先の場合「お見積額」となります。
詳しくはこちら

JR+宿泊	代表者	おとな	54,800円
		小計	54,800円
合計額			54,800円

獲得予定ポイント 109p

各書面印刷

領収証、取引条件説明書、最終行程表、払戻計算書は、こちらから保存いただけます。

領収証を保存する

取引条件説明書を保存する

最終行程表を保存する

取消料

取消料発生期間に入っています。

旅行契約の成立後、お客さまのご都合で旅行を取消される場合、ご旅行代金に対して下記の料率で取消料をいただきます。

クーポンの使用がある場合、取消料の計算はクーポン利用前のご旅行代金に対して算出します。

取消日	対象日	取消料
21日前まで	-	無料
20～8日前まで	2025年1月8日～2025年1月20日	ご旅行代金の20%
7～2日前まで	2025年1月21日～2025年1月26日	ご旅行代金の30%
前日	2025年1月27日	ご旅行代金の40%
当日	2025年1月28日	ご旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	2025年1月28日	ご旅行代金の100%

研修報告書

1. 日時

令和7年1月28日(火) 10:00～13:00

2. 研修テーマ

「地方創生 2.0 ～地域資源を活かした持続可能なまちづくり～」

3. 視察対応者

内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部事務局
参事官補佐 葛城 優美 氏

4. 参加議員

森園秀一、豊田美好、上条幸哉、久保百恵、間盛仁、山之内悠

5. 研修目的

地方創生の次なるステージである「地方創生 2.0」の基本理念や、具体的な取り組み事例を学ぶことを目的とする。特に、地域資源の活用、デジタル技術の導入、多様な主体の協働による地域課題の解決についての知見を深め、当市の政策立案に活用することを目指す。

6. 研修内容

地方創生 2.0 の基本構想

地方創生 2.0 は、地域の持続可能な発展を目指し、以下の5本柱を中心に取り組むことが示されている：

- 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生
地域住民が快適に暮らし、安定して働けるような生活基盤の整備や環境づくりを推進する。
- 東京一極集中のリスクに対応した人や企業の地方分散
都市部から地方への人材や企業の移転を促進し、地域ごとの特性を活かした経済圏の構築を目指す。
- 付加価値創出型の新しい地方経済の創生
地域資源を最大限に活用し、観光産業や農業をはじめとする分野での付加価値を高めることで、持続可能な経済基盤を整える。
- デジタル・新技術の徹底活用
デジタル技術や新しい技術を導入し、行政や産業の効率化を図るとともに、住民サービスを向上させる。

- ・「産官学金労言」の連携による国民的な機運の向上
行政、民間企業、学術機関、金融機関、労働組織、メディアなどが連携し、地方創生への取り組みを国民全体で盛り上げる仕組みを構築する。

新しい地方経済・生活環境創生交付金について

新しい地方経済・生活環境創生交付金は、地方創生 2.0 を推進するための重要な財源となる施策である。この交付金は、地方自治体が地域資源を活用した持続可能な発展や地域課題の解決に向けた取り組みを支援するためのものである。交付金の主な目的は以下の通りである：

- 地域資源の活用：地域に特有の資源や産業を活かし、付加価値を創出するための支援。
- 生活環境の整備：地域住民の生活環境向上を図るための施設やインフラ整備の支援。
- デジタル技術導入：地方行政や産業のデジタル化を促進し、効率化とサービス向上を目指す支援。
- 地域間連携の促進：複数の地域や主体が協力し、共同で地域課題に取り組むための支援。

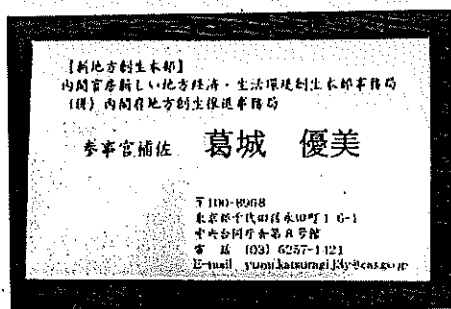
7. 所感

地方創生 2.0 の構想は、地域の特性を活かしながら、持続可能な社会を目指す具体的なアプローチが多く示されており、非常に示唆に富む内容であった。特に以下の点が印象的であった：

- ・ 安心して暮らせる環境づくりの重要性
地方の生活環境を向上させる取り組みが、地域の人口維持や移住促進に不可欠であることを再認識した。
- ・ 東京一極集中のリスクへの対応
都市と地方のバランスを取るための政策の重要性を感じた。当市でも、企業誘致や移住促進のための具体策を検討すべきであると感じた。
- ・ デジタル技術を活用した可能性の拡大
スマートシティ構想やデジタル技術を活用した行政・産業改革の取り組みは、当市でも積極的に取り入れるべき分野であると感じた。
- ・ 多様な主体の連携の必要性
「産官学金労言」が一体となった取り組みは、地方創生の実現に向けて極めて有効であり、当市でも同様の連携体制の構築を目指す必要があると考える。

8. 今後の提案

- 生活環境の向上を目指した施策の推進
地域住民が安心して暮らせる生活基盤の整備を、教育・医療・交通面から検討する。
- 地方への人材・企業誘致策の強化
移住者支援や地方でのビジネス創出を促進するための具体的な誘致政策を立案する。
- デジタル技術を活用した行政サービスの改善
デジタル技術を活用し、行政の効率化や住民サービスの向上を図るためのロードマップを作成する。
- 産官学金労言連携体制の構築
当市においても、多様な主体が連携する枠組みを整え、地域課題の解決に向けた協議体を設置する。
- 地方創生に関する市民啓発活動の実施
地方創生に関するワークショップや広報活動を通じて、地域住民への理解と参加を促進する。



第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年12月20日

会派名 自由民主・無所属クラブ

代表者名 森 園 秀 一 様

氏 名 上 条 幸 哉



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 上 条 幸 哉 議員
- 2 期 間 令和7年1月31日（金）～ 令和7年2月3日（月）
- 3 場 所 島根県松江市
- 4 目的及び内容 島根県物産協会について
- 5 支出可能額（上限額） 114,800円

【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎				
行				区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
き	1/31	八戸駅発	15:06					
	2/1	JR 松江駅前着	12:15	早見表				
帰	2/3	JR 松江駅前発	15:30					
り	2/3	八戸駅着	23:07					
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃	631.9k	9,790	17,620	八戸⇄東京(往復割引)
				急 行 料 金	2	6,270	12,540	八戸⇄東京 631.9k
					1	▲200	▲200	閑散期割引(2/3)
				急				
				特別車両 料 金	2	5,600	11,200	八戸⇄東京 631.9k
				航空運賃	1	58,380	58,380	羽田空港⇄出雲空港
				連絡バス	2	1,050	2,100	出雲空港⇄松江駅前
				京浜急行	2	330	660	品川⇄羽田空港
				宿泊料	1	12,500	12,500	2/2 松江市泊
				小 計			114,800	
				合 計 (小計×人数)			114,800	1 名

上条議員（自由民主・無所属クラブ） 政務活動による視察行程（案）

■日程 令和7年1月31日（金）～令和7年2月3日（月）

■場所 島根県松江市

月日	行程		宿泊先
1/31 (金)	八戸駅 JR新幹線 はやぶさ32号 東京行 (178分) 631.9km 東京駅 JR東海道本線 熱海行 (9分) 6.8km 品川駅 移動 宿泊先		(政務活動対象外)
2/1 (土)	宿泊先 移動 品川駅 京急本線快特 (21分) 14.5km 羽田空港 JAL279便 (85分) 652.0km 出雲空港 10:55着 11:40発 (35分) 連絡バス 松江駅前 (以後、政務活動対象外)		(政務活動対象外)
2/2 (日)	(政務活動対象外)		松江市内
2/3 (月)	宿泊先 移動 一般財団法人 島根県物産協会 13:00～14:30 座席＋現地視察 移動 松江駅前 (15:30発) 連絡バス 出雲空港 16:05着 17:10発 (35分) 24.7km 羽田空港 JAL284便 (80分) 801.0km 18:30着 19:02発 (21分) 14.5km 品川駅 京急空港線急行 19:23着 19:33発		

一般社団法人島根県物産協会

視察時間 13:00～14:30

所在 〒690-0887 島根県松江市殿町191 島根県物産観光館内

施設名 島根県物産観光館

担当者 藤口 様 (男性)

連絡先 0852-22-5758

令和7年3月21日

会派名 自由民主・無所属クラブ

代表者名 森 園 秀 一 様

氏 名 上 条 幸 哉



調査視察等報告書

令和6年12月20日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- | | |
|-------|---|
| 1 旅行者 | 上 条 幸 哉 議員 |
| 2 期 間 | 令和7年1月31日（金）～ 令和7年2月3日（月） |
| 3 場 所 | 島根県松江市 |
| 4 行 程 | 1月31日
八戸～JR～東京～JR～浜松町
2月1日
浜松町～羽田空港～JAL～出雲空港～連絡バス～松江駅前
2月3日
松江駅前～連絡バス～出雲空港～JAL～羽田空港～品川
～JR～東京～JR～八戸 |
| 5 支出額 | 113,735円（JR代、航空機代、宿泊代）
1,820円（タクシー代 ※比較対象外） |
| 6 概 要 | 別紙のとおり |

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	16-1(3)
領 収 書 等 貼 付 欄					

 		領 収 書		1006957948	
JAPAN AIRLINES		RECEIPT			
下記の金額正に領収致しました。					
RECEIVED FROM		上 条 幸 哉		様	
THE SUM OF		¥ 58,380 -		(税込10% TAX INCLD10%)	
但し 運賃 / 料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT					
航空券番号 TICKET NUMBER		1312215882651			
関連航空券番号 OTHERS		*****			
発券日 DATE OF ISSUE		2025年1月31日			
備考 REMARKS		クレジット(JL)		¥ 58,380	
(ご注意) 適格請求書をお求めの方は、領収書に「課税資産の譲渡等を行った年月日(実搭乗日)」の記載はされませんので、搭乗日の記載があるeチケットお客さま控えなどを併せて保管ください。 (Note) If you require a qualified invoice, as "date of transfer of taxable assets (actual boarding date)" will not be indicated on the receipt, please keep your e-ticket receipt, etc. that shows boarding date.					
発行：日本航空株式会社		T7010701007666		HNDPT	
				2025年02月01日	

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書(再発行)

調査研究費 旅費 整理番号 16-2
(3)

Rakuten Travel

上條幸哉 様

伝票番号: 1000039668

発行日 2025/04/22

支払金額 12,255 円

宿泊金額: 12,255 円

キャンセル料金: 0 円

クーポン利用額: 0 円

但し サービス利用代金等として

■内訳

クレジットカード決済金額 12,255 円

国/自治体クーポン利用額 0 円

楽天ポイント・楽天キャッシュ利用額 0 円

■課税対象

10 %対象 12,255 円

課税対象外 0 円

■利用内容

宿泊者氏名 うえじょう ゆきや

予約番号 RYa0jiuz5x

宿泊施設 松江エクセルホテル東急

宿泊施設住所 〒690-0003 島根県松江市朝日町590

チェックイン日 2025/02/02

チェックアウト日 2025/02/03

宿泊人数 大人 1 人

子供 0 人

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社
トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1丁目14番4号

楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	(6-6(3))
領収書等貼付欄		領収証			
領収書 Receipt 領収年月日 2025.1.31 登録番号: T9011001029597 金額 ¥41,160 税10% 上記金額確かに領収いたしました 購入商品 JR乗車券類 (40179 4枚) 東日本旅客鉄道株式会社 本八戸駅VF01発行 50180-02 印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済		利用年月日 2025年02月01日 取引内容 (税率: 10%) 乗車券発売 ご利用金額 520円 ・毎度ありがとうございます。 ・この領収証は大切に保存してください。 発売駅名 モノレール浜松町 号機番号 券B01 伝票番号 8355 登録番号 T4010401020947 東京モノレール株式会社			
領収書 上条幸哉様 金額 ¥370- ※課税10%対象 ¥370- 2025年-2月-3日 上記金額正に領収いたしました 但し、乗車券 代金として 羽田空港1・2駅発行 1101 京浜急行電鉄株式会社 登録番号: T7010401009277		領収書 上条幸哉様 No. 4448 日付 2025年 02月 03日 車番 001715 0000 基本運賃 ¥910円 合計 ¥910円 上記の様に領収致しました 消費税率 10% タクシーのご用命は 松江市東朝日町278-3 日本交通株式会社 TEL 0852-21-5127 登録番号 T9-2800-0100-0558			
2025. 02. 01 領収書 ¥1,050 - (消費税含む) 但し、上記の金額正に受領いたしました 出雲空港ターミナルビル株式会社 出雲市斐川町沖洲2633-1 事業者名: 出雲空港ターミナルビル株 登録番号: T5280001003399 領No. 210722-02		領収書 上条幸哉様 No. 2774 日付 2025年 02月 03日 車番 000131 0000 基本運賃 ¥910円 合計 ¥910円 上記の様に領収致しました 消費税率 10% タクシーのご用命は 松江市東朝日町281 第一交通(株) TEL 0852-21-5000 タクシー代行承ります メーター料金+代行料 (一律千円) 登録番号 T8-2800-0200-1300			

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

一般社団法人 島根県物産協会(島根県物産観光館) 視察報告

[一般財団法人島根県物産協会について]

一般財団法人島根県物産協会は、昭和 31 年(1956)4 月に設立。

その運営目的としては、「島根県産品の展示、宣伝、紹介、販路の拡張、並びに品質及び生産技術等の改善や、後継者の確保、育成を図り、もって県産品の振興に寄与する」となっている。

現在、県内の食品及び工業品の製造加工業者等 486 社が加盟し、その業種は、菓子、水産加工、農産加工、酒類、陶磁器、めのう、漆器、和紙、繊維、木工、郷土玩具、石灯ろう、金工品、その他に及ぶ。

運営体制としては、評議員 6 名(県商工労働部、県美術館、商工観光支援団体役員)、役員理事 12 名(会長 1 名、副会長 2 名、専務理事 1 名)、監事 2 名、計 14 名。事務局 27 名(松江 24 名、東京 3 名、専務理事及びパート含む)で構成される。

主たる事業としては、「島根県観光物産館」における県産品の斡旋(販売)、県産品の首都圏等販路拡大、物産展等催事開催などが挙げられる。

事業規模は、県産品販売額が 8.0 1 億円(令和 5 年度)にも及び、その内訳は、島根県物産観光館での県産品の展示・斡旋が、約 5 億 9300 万円。県産品の斡旋(食品スーパー等)及び物産展他で約 2 億 800 万円であり、物産観光館での売り上げが、実に、全体の約 3/4 にのぼる。

[物産観光館の変遷]

明治 13 年 島根県勸業展覽場を建設

明治 32 年 物産陳列場と改称

大正 10 年 県商品陳列場を開設

昭和 11 年 県物産奨励館を開設

昭和 15 年 県物産奨励館を戦争のため休館

昭和 23 年 県産業貿易館を開設、県観光連盟に経営を委託

昭和 24 年 同館の経営を松江商工会議所に委託

昭和 26 年 同館が県の直営となる

昭和 45 年 現在の名称、島根県物産観光館に改称

昭和 52 年 同館の運営を社団法人、島根県物産協会に委託、今日に至る。

[島根県物産観光館への出品について]

物産観光館については、県産品を出品する機会を提供し、県内企業等の販路拡大に資することを目的としており、出品できる商品としては、県内で生産または採取された産品。あるいは、県内で生産または採取された産品を主な材料として県内で加工さ

れた製品。さらには、県内で生産または採取された産品を主な原料とし、県内で委託加工された製品とし、これ以外に「しまねブランド推進課長」が認めるものとしている。なお、食品の場合は、食品衛生法、農林物資の企画化及び品質表示の適正化に関する法律(JAS 法)、その他食品表示の規制に関する各法令の内容に適合しているものと定めている。

[商品の展示の方法について]

商品の展示の方法については、以下の3つの方法が挙げられる。

- ①商品陳列棚を活用し、ポップ等によりセールスポイントを強調し紹介する方法。
- ②イベントコーナー(食品及び工芸)を活用し、出品者が自ら商品を紹介する方法。
- ③ ①と② を組み合わせて行う方法。

[まとめ]

島根県物産協会は、昭和31年の設立依頼、地元事業者(個人及び団体)と連携を図りながら、様々な挑戦を繰り返し、新商品の開発やPR・斡旋・販売に、積極的に努められている。とりわけ、特徴的なのは、次の点である。

1, 農林水産物とその加工品を始め、県産品の販路と商品を拡大させ、県産品の進行を図ることを目的に、商工労働部と農林水産部の共同管理組織として(島根ブランド推進室)を設置しており、同課が組織横断的にその目的に向け取り組みを牽引している。

同課の取り組みは以下の9点である。

- ① 県産品の紹介、斡旋及び販路拡大に関すること。
- ② 農商工連携の推進に関すること。
- ③ 伝統的工芸品産業に関すること。
- ④ 東京都の日比谷しまね館に関すること。
- ⑤ 物産観光館に関すること。
- ⑥ 一般財団法人島根県物産協会の業務運営の指導に関すること。
- ⑦ 貿易の振興に関すること。
- ⑧ 海外ビジネス展開に関すること。
- ⑨ 食品製造業の振興に関すること。

2, オンラインショップの運営に積極的に取り組んでいる。

県物産協会として、「しまねのふるさと直送便」と言う、親しみやすいネーミングで、独自のサイトを持ち、積極的にネット販売を展開している。また、ふるさと納税の返礼品に、地元産品を積極的に活用している。中でも、人気があるのは次の商品である。

- 1、加工品
- 2、肉類・魚介類
- 3、お酒
- 4、雑貨、日用品。

3、単に、商品の販売に留まらず、観光関係諸団体と連携し、積極的な観光客誘致に貢献している。特に、インバウンドを対象とする高い売り上げを誇る。観光名所の松江城他に隣接するロケーションは、誘客の大きな力となっている。

ちなみに、免税販売顧客の国別集計は、多い順に次のとおりである。

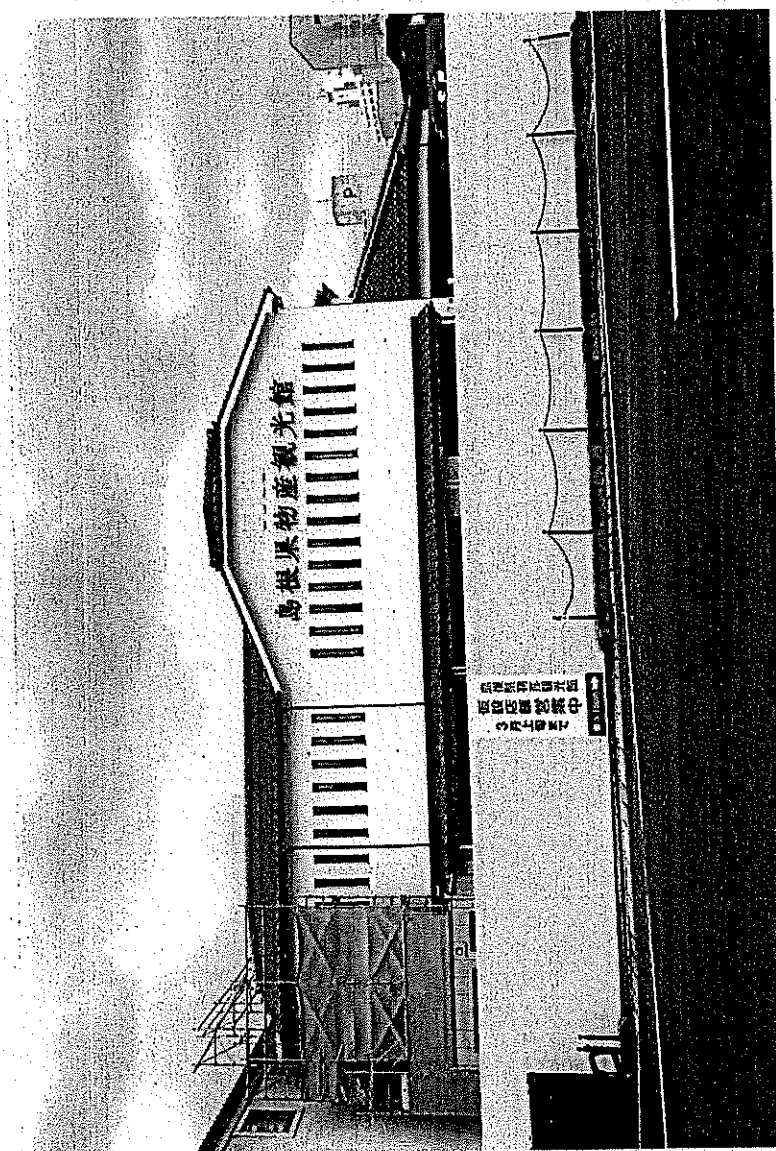
- ①台湾
- ②中華人民共和国
- ③アメリカ合衆国
- ④大韓民国
- ⑤日本

以上、3点は、当市においても、大いに参考とすべき点である。

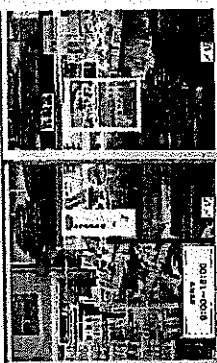
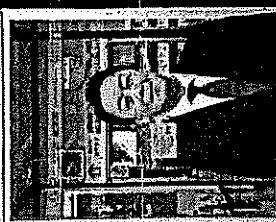
今後の観光行政や地場商品のPR・販売に際して、島根県における行政組織のありようから、県物産協会、とりわけ、県物産観光館の取り組みを、一つの先進事例として、大いに参考としていきたいと思う。

最後に、熱心にご説明頂き、多くの質問にも丁寧にお答え頂いた、島根県物産協会及び島根県物産観光館の専務理事を務められる本廣様には、心より感謝を申し上げます。

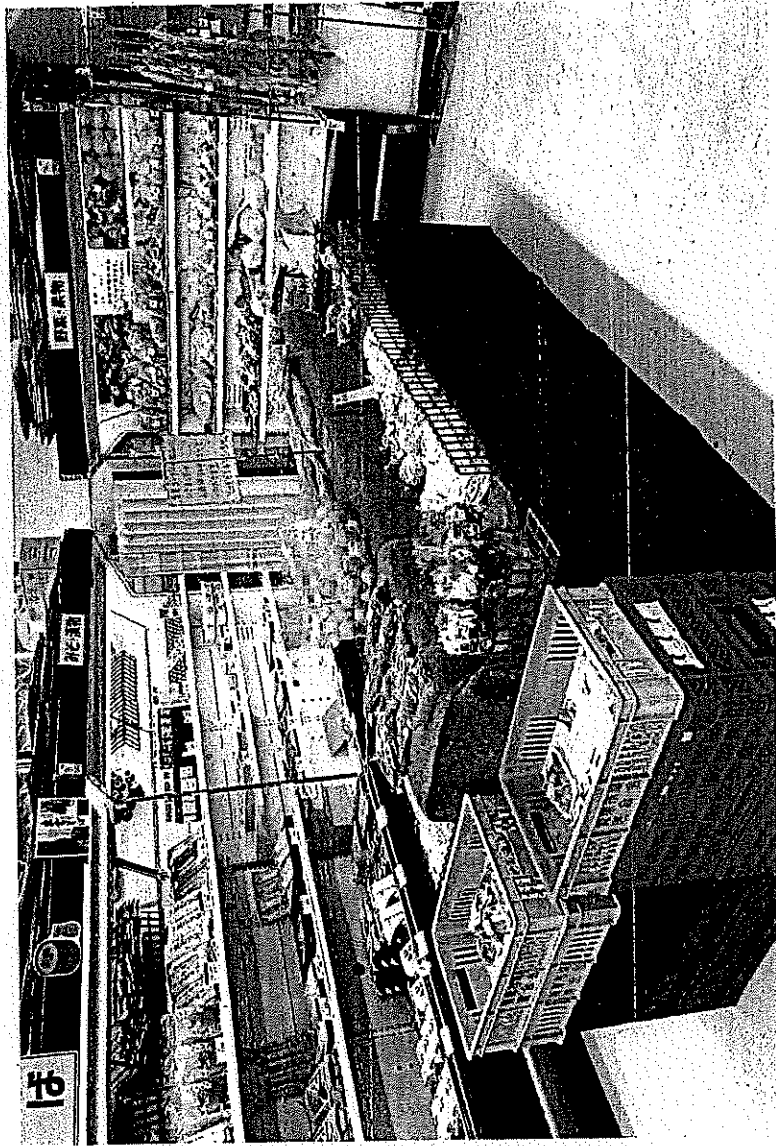
以 上



島根県物産観光館







第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年11月7日

会派名 自由民主・無所属クラブ

代表者名 森 園 秀 一 様

氏 名 豊 田 美 好



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

1. 旅行者 豊 田 美 好 議員
2. 期 間 令和6年11月14日(木) ～ 令和6年11月16日(土)
3. 場 所 三重県伊勢市、三重県四日市市、京都府京都市
4. 目的及び内容
 - ・バスターミナル整備事業について（三重県四日市市）
 - ・地域特性を生かしたグランピング施設開発による観光集客について（三重県伊勢市、京都府京都市）
5. 支出可能額（上限額） 104,200円
【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

自由民主・無所属クラブ (豊田 美好議員) 調査視察行程

■日程 令和6年11月14日(木)～令和6年11月16日(土)
 ■場所 三重県伊勢市・三重県四日市市・京都府京都市

月日	行程								宿泊先	
11/14 (木)	八戸駅 JR新幹線 はやぶさ8号 (東京行) (196分) 7:17発	東京駅 JR新幹線 のぞみ67号 (新大阪行) (97分) 10:33着・10:48発	名古屋駅 JR快速みえ9号 (鳥羽行) (103分) 12:25着・12:37発	鳥羽駅 14:20着・14:58発	私鉄近鉄志摩線 (賢島行) (34分) 15:32着・15:40発	鵜方駅 送迎バス ※要予約 (20分) 16:00着・17:30発 (視察)	伊勢志摩BASE	移動	宿泊先 18:00着	伊勢市内
■視察先① THE GLAMPING PLAZA 伊勢志摩BASE ■視察項目 地域特性を生かしたグランピング施設開発による観光集客について ■所在地 〒517-0502 三重県志摩市阿児町神明1480-1										
11/15 (金)	宿泊先	移動	鵜方駅 私鉄近鉄志摩線 (伊勢中川行) (34分) 9:47発	鳥羽駅 JR快速みえ8号 (名古屋行) (82分) 9:51着・10:02発	四日市駅 11:24着・11:30発	移動	四日市市役所 13:00着・14:30発 (視察)	移動	四日市駅 14:45着・14:54発	京都市内
■視察先② 四日市市役所 ■視察項目 バスターミナル整備事業について ■所在地 〒510-8601 三重県四日市市諏訪町1-5										
11/15 (金)	四日市駅 14:45着・14:54発	JR関西本線 快速 (名古屋行) (41分) 15:35着・15:41発	名古屋駅 JR新幹線 のぞみ161号 (広島行) (34分) 15:35着・15:41発	京都駅 16:15着・16:28発	移動	上賀茂グランピングパーク 17:00着・18:00発 (視察)	宿泊先 18:15着	移動	宿泊先	
■視察先③ 上賀茂グランピングパーク ■視察項目 地域特性を生かしたグランピング施設開発による観光集客について ■所在地 〒603-8036 京都府京都市北区上賀茂西河原町1-1										
11/16 (土)	宿泊先	移動	京都駅 JR新幹線 ひかり650号 東京行 (132分) 12:33発	東京駅 JR新幹線 はやぶさ35号 新函館北斗行 (168分) 15:12着・16:20発	八戸駅 19:08着					

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎							
行	11/14	八戸駅発	7:17	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考			
き	11/14	鶺方駅着	15:32	早見表							
帰	11/16	北大路駅発	12:02								
り	11/16	八戸駅着	19:08								
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃		1145.5k	13,750	24,740	八戸⇄京都（往復）		
						103.1k	2,500	2,500	名古屋→鳥羽		
						65.9k	1,690	1,690	鳥羽→四日市		
						37.2k	490	490	四日市→名古屋		
				急 行 料 金		特	2	6,270	12,540	八戸⇄東京 631.9k	
							1	4,390	4,390	東京→名古屋 366.0k	
							1	2,740	2,740	名古屋→京都 147.6k	
							1	5,280	5,280	京都→東京 513.6k	
							1	△200	△200	閑散期割引(八戸→東京)	
							1	200	200	繁忙期割増(名古屋→京都)	
							1	200	200	繁忙期割増(京都→東京)	
				特別車両 料 金			2	5,600	11,200	八戸⇄東京 631.9k	
							1	4,190	4,190	東京→名古屋 366.0k	
							1	2,800	2,800	名古屋→京都 147.6k	
							1	5,400	5,400	京都→東京 513.6k	
				私鉄近鉄			2	520	1,040	鳥羽⇄鶺方	
				宿泊料			2	12,500	25,000	11/14 伊勢市内 11/15 京都市内	
				小 計						104,200	
				合 計（小計×人数）						104,200	1名

令和7年3月21日

会派名 自由民主・無所属クラブ

代表者名 森 園 秀 一 様

氏 名 豊 田 美 好



調査視察等報告書

令和6年11月7日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- 1 旅行者 豊 田 美 好 議員
- 2 期 間 令和6年11月14日(木) ～ 令和6年11月16日(土)
- 3 場 所 三重県伊勢市、三重県四日市市、京都府京都市
- 4 行 程 別紙のとおり
- 5 支出額 81,100円（JR代、宿泊代）
9,240円（レンタカー代） ※比較対象外
- 6 概 要 別紙のとおり

自由民主・無所属クラブ (豊田 美好議員) 調査視察行程

■ 日程 令和6年11月14日 (木) ~ 令和6年11月16日 (土)

■ 場所 三重県伊勢市・三重県四日市市・京都府京都市

行程										宿泊先			
月日	八戸駅	JR新幹線 はやぶさ8号 (東京行) (196分)	東京駅	JR新幹線 のぞみ67号 (新大塚行) (97分)	名古屋駅	JR快速みえ9号 (鳥羽行) (103分)	鳥羽駅	私鉄近鉄志摩線 (貸島行) (34分)	鵜方駅	送迎バス 必要予約 (20分)	伊勢志摩BASE	移動	宿泊先
11/14 (木)	7:17発	10:33着 10:48発	10:33着 10:48発	12:25着 12:37発	12:25着 12:37発	14:20着 14:38発	14:20着 14:38発	15:32着 15:40発	15:32着 15:40発	16:00着 17:30発 (視察)	伊勢志摩BASE	移動	18:00着
THE GLAMPING PLAZA 伊勢志摩BASE ■視察先① ■視察項目 地域特性を生かしたグランピング施設開発による観光集客について ■所在地 〒517-0502 三重県志摩市阿児町神明1480-1													
11/15 (金)	宿泊先	移動	鵜方駅	私鉄近鉄志摩線 (伊勢中川行) (34分)	鳥羽駅	JR快速みえ8号 (名古屋行) (82分)	四日市駅	移動	四日市市役所	移動	四日市駅	移動	京都市内
11/15 (金)	14:45着 14:54発	JR関西本線 快速 (名古屋行) (41分)	名古屋駅	JR新幹線 のぞみ161号 (広島行) (34分)	京都駅	移動	上賀茂グランピングパーク	移動	宿泊先	移動	14:45着 14:54発	14:45着 14:54発	京都市内
上賀茂グランピングパークの視察は、先方の都合による施設休業のため急遽キャンセルとなった。 ■視察先② 四日市市役所 ■視察項目 バスターミナル整備事業について ■所在地 〒510-8601 三重県四日市市諏訪町1-5 ■視察先③ GRAX HANARE 京都るり溪 ■視察項目 地域特性を生かしたグランピング施設開発による観光集客について ■所在地 〒622-0065 京都府南丹市園部町大河内広谷1-14													
11/16 (土)	宿泊先	レンタカー (60分)	GRAX HANARE 京都るり溪	レンタカー (60分)	京都駅	JR新幹線 のぞみ232号 東京行 (132分)	東京駅	JR新幹線 はやぶさ41号 新青森行 (168分)	八戸駅				
11/16 (土)	9:00着 9:00発	10:00着 12:30発 (視察)	14:00着 15:54発	14:00着 15:54発	18:06着 18:20発	18:06着 18:20発	21:08着	21:08着	21:08着				
※上賀茂グランピングパークの代替地として来訪													

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅 費	整理番号	17-1-(1)
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

2024年11月 8日

豊 野 様

金54,000円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本バ戸801 No.000024

印

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

(伊勢)

領 収 証		豊 野 様		No.	
金 額	¥ 12,500				
但	2024年11月14日 上記正に領収いたしました				
内 訳	THE GLAMPING PLAZA 伊勢志摩BASE				
税抜金額	¥11,364				
消費税額(10%)	¥1,136				
税抜金額	TEL 080-4152-7426 FAX: 0599-52-0855				
消費税額(%)	登録番号 T9010001088298				

※旅費規程に準じて¥12,500を計上
(¥12,500を超過した分は除く)

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号
領収書等貼付欄				
領 収 書 (5) No. 000188426 精-01 24/11/15 16:49 [チケット] 部屋番号 410 ご滞在期間 2024/11/15 ~ 2024/11/16 ご利用日 2024/11/15 MIYOTOYODA 様 ご請求額 200円 ご入金額 200円 お 付 ご利用明細 宿泊税 200円 10%税込 対象合計 14,400円 合計 200円 44523576P8 軽減税率対象商品 2068 44523576P8 (3868円) 上記金額を現金にて領収致します ごゆっくりおくつろぎください ホテルエクセレンス京都駅八条口 京都府京都市南区西九条鳥居口町5番 TEL. +81-75-672-5861 FAX. +81-75-672-2122 登録番号 T6130001004774 現金での支払金額が5万円以上の お客様は収入印紙を添付いたしま すのでフロントへお越しください ※ に貼り No. K4A1-115372-01 伝票No PRE124K15071 2024年11月16日(土) 領 収 証 様 ¥9,240- 美 妙 豊田 発行店舗 京都新幹線駅前 TEL 075-681-4123 株式会社日産カー・レンタル・サービス 登録番号: T4040001013464 〒220-8698 神奈川県横浜市中区高島一丁目1番1号 領収印 印紙税申告書 付につき横浜中 税務署承認済 取扱者 ¥9,240 ¥840 ¥0 10%対象額 内、10%税 非課税対象額 Webクレジット クレジット 現金 (ポイント等)				

但し、日産レンタカーの御利用料金として上記正に領収致しました。

日産レンタカーをご利用いただきありがとうございます。又のご利用をお待ちしております。領収金額には消費税が含まれております。クーポン券ご利用の場合、一部非課税商品目があります。クーポン券ご利用の場合、ポイント等は追加工料金のご精算のみ領収証を発行しております。また、ポイントは割引券扱いとなりますので領収証は発行いたしません。

差出人: noreply@booking.com

件名:  ホテルエクセレンス京都駅八条口の予約が確定しました！

日付: 2024/11/11 13:03:52

宛先: 

予約番号: 4453357698

暗証番号:  (厳密性の高い情報)

キャンセル料

- ・ 2024年11月11日 13:03から: ¥14,400
- ・ 返金不可の予約です。日程の変更はできません。

表示されている時間は、宿泊施設の現地時間での表記です。

MIYOさん、ありがとうございます！京都市の宿泊予約が完了しました。

✓ ホテルエクセレンス京都駅八条口へのチェックインは11月15日(金)

✓ 予約変更や、宿泊施設への問い合わせは必ずが数クリックで完了

⚠ 暗証番号を使えば予約内容の変更またはキャンセルが可能になる場合があるため、暗証番号は他者と共有しないでください。

ホテルエクセレンス京都駅八条口

予約内容

チェックイン

2024年11月15日金曜日 (16:00~00:00)

チェックアウト

2024年11月16日土曜日 (10:00まで)

お客様の予約

1泊, シングルルーム 禁煙

宿泊者の内訳

大人1名

ロケーション

〒601-8417 京都府, 京都市, 南区西九条高居口5

電話

+81756725861

お問い合わせ

[宿泊施設にメールする](#)

キャンセルポリシー

キャンセル、変更、ノーショー (無断不泊) の場合、宿泊料金の全額をご負担いただきます。

料金詳細

シングルルーム 禁煙

¥13,091

10 % の消費税/VAT 込

¥1,309

料金

¥14,400

お支払いの詳細

こちらのご予約について¥14,400をお支払い済みです。

2024年11月11日

支払い済み ¥14,400

シングルルーム 禁煙

宿泊者氏名

MIYO TOYODA

(別紙)

視察日時	①2024年11月14日(木)17:30～伊勢志摩 BASE
	②11月15日(金)13:00～14:30 四日市市役所
	③11月15日(金)17:00～ 上加茂グランピングパーク (休業日)
	11月16日(土) 8:00～GRAX PREMIUM CAMP るり溪
視察先	伊勢志摩 BASE
	四日市市役所
	上加茂グランピングパーク、GRAX PREMIUM CAMP るり溪
視察担当者	伊勢志摩 BASE 中嶋真子、北昌一郎
	四日市市役所 都市整備部 戸本直矢
	GRAX PREMIUM
視察内容	1. グランピング施設開発について
	国立公園種差海岸に位置する長谷川牧場を、八戸観光開発のツールとして
	集客力向上の為、生かすべきと考え、それは現状の施設環境では貧弱な為、
	資金的に大きな施設は望めない所以、最近、全国的にブームとなっているグラ
	ンピングを検討してみたいと考えていた矢先に、知人より「最近、伊勢湾近く
	に素晴らしいグランピング施設がオープンしましたよ」との情報を得ました
	ので、早速に視察に出かけました。
	想像しておりましたより、キャンプ場的雰囲気はなく、静かでゆったりとしたスペー
	スに設置されたグランピングで、室内もゆったり贅沢なスペースで、落ちつい

(別紙)

て過ごせました。また、バーベキューも伊勢エビや牛肉等地元の食材たっぷりを、そばにくっついた屋根付き建物内で食べました。天候に左右されずに体験できるのも安心感がありました。グランピング事業内容については、新谷社長が現地におられないので後日、改めて東京の本社に訪問することに致しました。

グランピングであれば、建築上の規制も厳しくなく、経費もかからず、宿泊環境もそれなりの満足感を得ることが叶い、これであれば日本で、長谷川牧場にしかない希少馬「黄金のアハルテケ」と共に話題性に富んだ観光スポットになるのではと期待感を持って、伊勢志摩 BASE 視察目的を終えることが叶いました。

3. 上賀茂グランピングパーク→GRAX 京都るり溪

当初、上賀茂グランピング視察を予定して京都駅から直行したものの、当日、お天気もわるかったせいか、予約がないのでその日は、生憎休業とのことでした。

それで、急遽、京都の知人に問い合わせたところ、るり溪温泉敷地内にあるキャンピング施設が、最も参考になるのではと薦められ、翌朝、レンタカーを利用してるり溪に出掛けました。

こちらは、前日の伊勢志摩 BASE とは違い、本来のキャンプ場的雰囲気 に溢れており、ファミリーが大勢見受けられ賑わっておりました。

るり溪は国指定の名勝地であり、気軽に種々の施設が利用できる複合的施設でした。小グランピングからサウナ付きのグランピングまで有り、楽しみ方いっぱいの施設でした。八戸にこのような場所があれば、さぞや、県内外から訪れるであろ

(別紙)

うとوراやましく思われましたが、長谷川牧場内の施設（グランピング）とし

ては不向きだろうと思われました。

2. 四日市市交通ターミナル整備事業を始め再開発事業について

四日市市は 2027 年のリニア中央新幹線、東京―名古屋間開通により更なる飛躍が期待されるのを契機として「居心地が良く歩きたくなる魅力的なまちなかの形成にによって都市の発展を図る為、中央通り再編やバスタ整備など変貌の過渡期にあり、まちの在り方そのものが問われているとの背景があるとのことです。

まちの姿が大きく変わろうとしている今が絶好の機会と捉え、公民連携のまちづくりもアップデートするとの方針を打ち出し、各エリアごとの具体的なアクション方針もあげられているが、とりわけ、中央通り再編のほか、バスタ設置等のハード整備、活用が、中央通り再編基本計画にのっとり、着手されており 2027 年の事業完成を目指しているとのことである。

当市の新幹線八戸駅開業のスケールとは雲泥の差があり、羨ましい限りであった。八戸駅開業にあたり、今少し、八戸駅周辺エリアの開発や本八戸駅周辺の整備がなされるべきだったと悔やまれるが、ここにきて、ようやく八戸西駅側の開発が進んできたので、まず良しとして、八戸駅東口エリアの整備が待たれる。それにしても、本八戸駅そして周辺の整備がなされることを期待する。

いずれにせよ、まちづくりのスケールが違い過ぎるので、整備事業として現在当市に取り入れ出来る点は無いが「まちなか未来ビジョン」については参考になる点が幾つも見受けられた。

当市のまちづくりについて提案していきたいと考えさせられた。

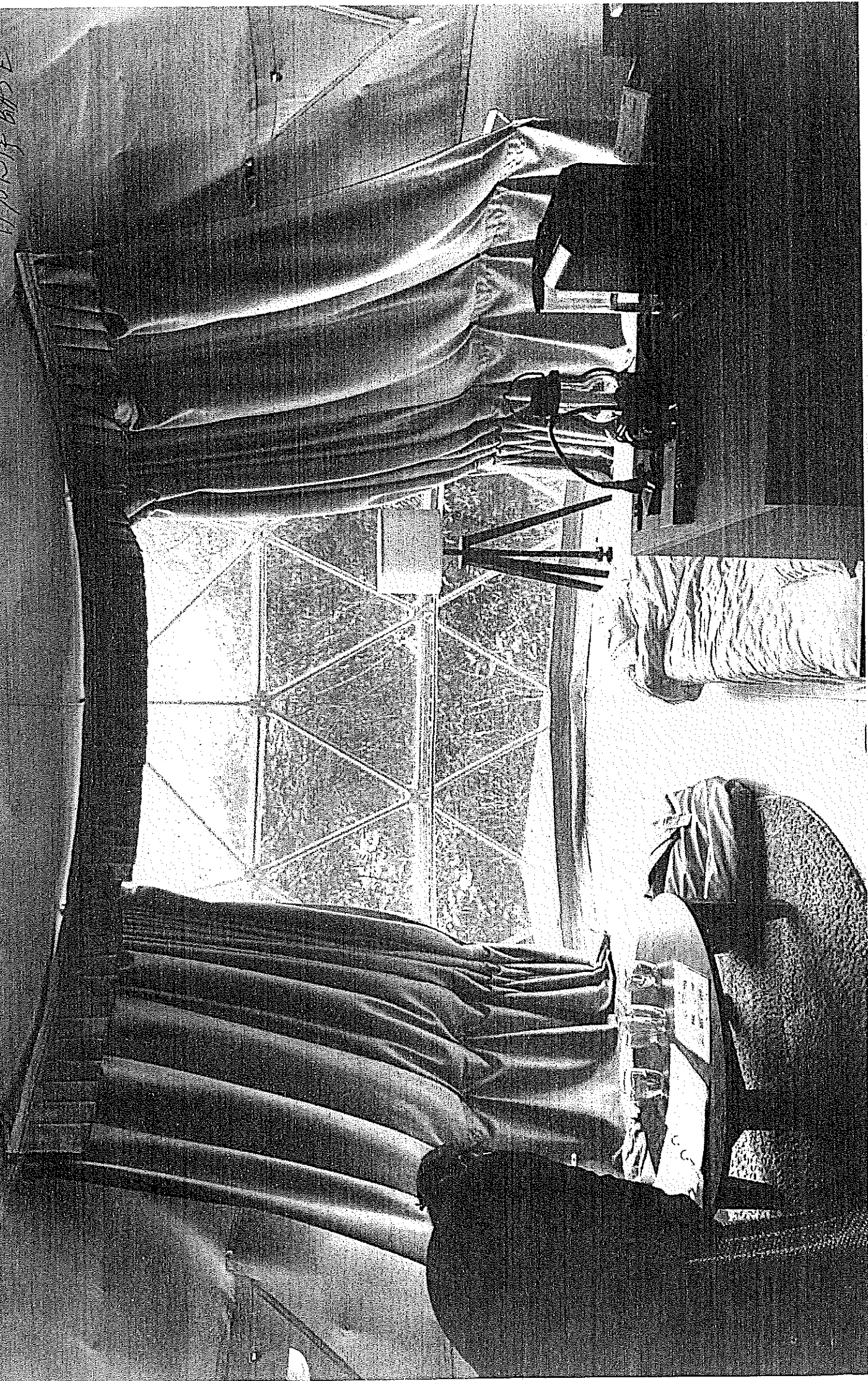
[illegible]

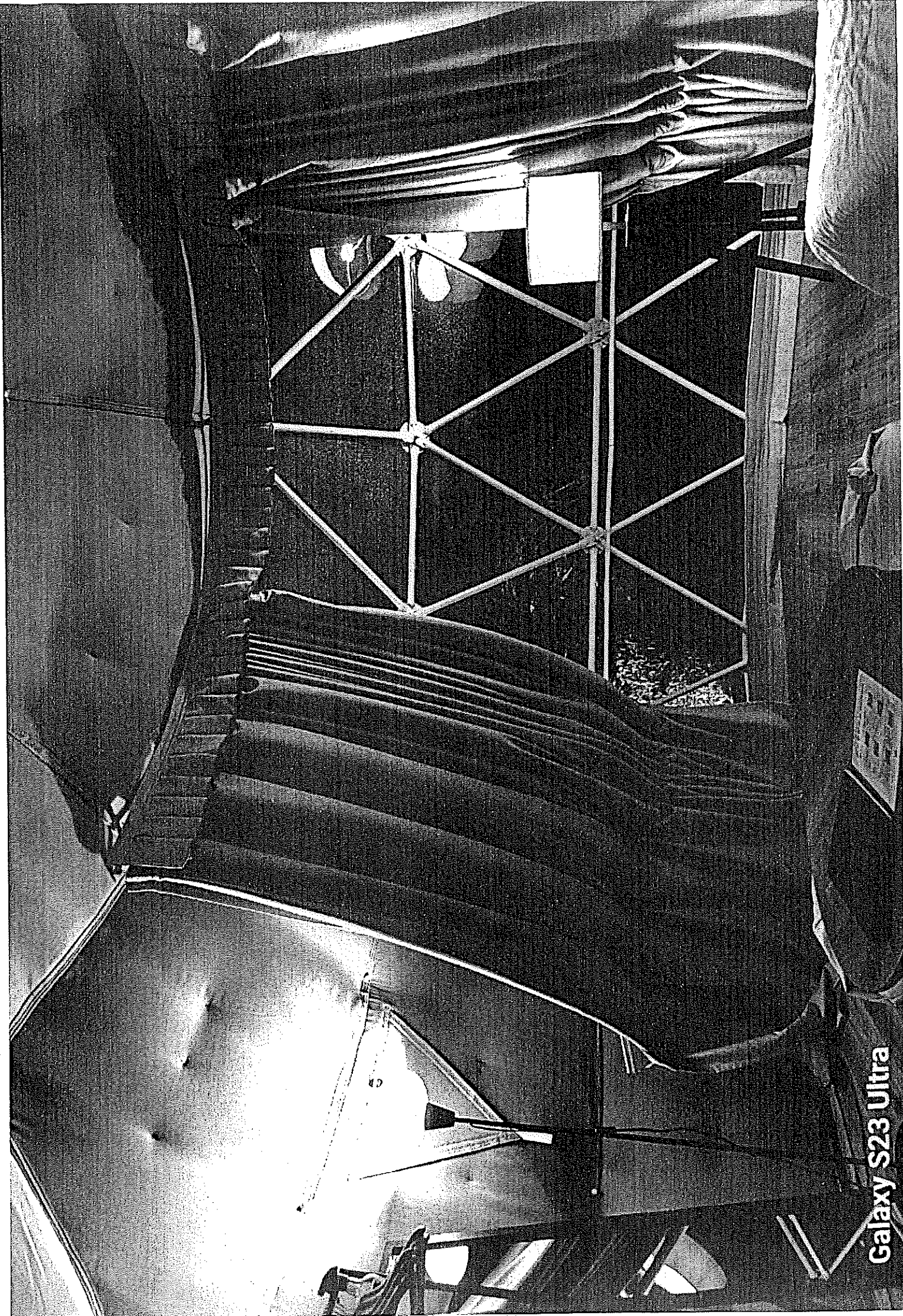


Galaxy S23 Ultra

2023/11/14

26.11.12
伊勢志摩 BASE





Galaxy S23 Ultra